

第30回 2023年度瀬戸内海研究フォーラム in 山口

(案)

瀬戸内海の地域共生と 豊かな彩りを目指して



榎野川河口域・干潟



カブトガニ



アマモ場



虹ヶ浜

開催日程

2023年8月26日(土)～27日(日)

開催場所

山口大学 吉田キャンパス 大学会館 大ホール

■ポスター掲示会場: 大学会館2階 会議室

■懇親会: 第2学生食堂「きらら」 8月26日(土)18:30～20:00

参加費

【フォーラム: 無料】【懇親会: 一般 4,000 円、学生 2,000 円】※いずれも要事前申込

会場へのアクセス

JR 湯田温泉駅より

- 徒歩で約 25 分
- バス利用で約 10～15 分
 - ・防長バス「湯田温泉駅入口」～「山口大学前」/乗車時間約4分
 - ・JRバス「湯田温泉駅入口」～「山口大学」/乗車時間約7分



フォーラム会場
「大学会館」

懇親会会場
第2学生食堂「きらら」

申込方法

下記事項を明記し、申込先に送信してください。※後日、参加証をお送りします。

1. 氏名 / ふりがな
2. 所属名
3. 参加日 [8/26 ・ 懇親会 ・ 8/27]
4. 連絡先 [メールアドレス または Fax 番号]
5. 所属先またはお住まいの都道府県名

— 参加申込期限 —
2023年8月18日

申込先

E-mail web@seto.or.jp
FAX 078-241-7730

Google フォーム

※フォームでの送信後 24 時間以内に自動返信がない場合、web@seto.or.jp までご連絡ください

Google
フォーム
QR コード

申込・問い合わせ先
(特非)瀬戸内海研究会議事務局

兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 東館5階(公社)瀬戸内海環境保全協会内
TEL: 078-241-7720 Fax: 078-241-7730 E-mail: web@seto.or.jp
URL: <https://www.seto.or.jp/kenkyu/>

主催: 特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議

共催: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議、瀬戸内海水環境研会議、(公社)日本水環境学会中国四国支部

協賛: (公社)瀬戸内海環境保全協会

後援: 環境省、山口県、山口市、山口大学、全国環境研協議会中国四国支部

趣旨

2013年の瀬戸内海研究フォーラム in 山口では、水質の改善に反比例するような水産業の低迷を受け、文化的背景も含めたこれまでの考え方の総点検の必要性が指摘されました。その後、瀬戸内法に水産資源のための栄養塩管理制度が導入され、美しく、多様な生物が棲み、賑わう、豊かな彩りのある海が目標となりました。その一方で、海洋プラスチックごみや気候変動の影響などの新たな問題が顕在化しています。持続可能な開発目標(SDGs)やカーボンニュートラル達成に向け、地域の資源を生かした循環・共生の実現が求められているのです。

山口県は瀬戸内海の干潟の65%、藻場の36%を占める響灘、周防灘、広島湾、伊予灘に面し、また国内外の海洋プラスチックごみや気候変動の影響を受けやすい位置にあります。本フォーラムでは、地域資源を生かしてそれぞれの立場で瀬戸内海のSDGs達成に寄与していく方法を考えます。

2023年8月26日(土) 12時30分開場 ※一部の講演はリモートで行われます。

開 会 式	13:00-13:15	挨拶・祝辞		
	13:15-13:20	趣旨説明	山口大学大学院	教授 関根 雅彦
基調講演	13:25-13:50	講演タイトル 環境省 水・大気環境局 閉鎖性海域対策室 (調整中)		
第1セッション 生き物を支える 干潟・藻場	13:55-14:00	趣旨説明	水産大学校	講師 南條 楠土
	14:00-14:25	干潟を利用する魚類に関する研究紹介(仮) 水産研究・教育機構 水産技術研究所 主任研究員 重田 利拓		
	14:25-14:50	カイガラアマノリなどの海藻類に関する研究紹介(仮) 水産大学校 准教授 阿部 真比古		
	14:50-15:15	周防灘の干潟の生物多様性と保全の重要性 NPO 法人南港ウェットランドグループ 理事 和田 太一		
	15:15-15:40	質疑・総合討論		
第2セッション ポスターセッション 瀬戸内海と周辺地域の環境・経済・ 社会に関する研究活動報告	15:50-15:55	趣旨説明	宇部工業高等専門学校	教授 杉本 憲司
	15:55-16:35	ポスターフラッシュ口頭発表		
	16:40-17:40	ポスター前説明(大学会館2階会議室) <前半>奇数番号ポスター 16:40~17:10 <後半>偶数番号ポスター 17:10~17:40		
(特非)瀬戸内海研究会議 総会	17:45-18:15	会員総会 対象:研究会議会員		
懇親会	18:30-20:00	対象:フォーラム参加者		

2023年8月27日(日) 9時開場 ※一部の講演はリモートで行われます。

第3セッション 瀬戸内海の最近の環境。 課題と多角的アプローチ	9:30-9:35	趣旨説明	山口大学大学院	教授 山本 浩一
	9:35-10:00	気候変動がもたらす瀬戸内海の変化 広島大学 教授 西嶋 渉		
	10:00-10:25	別府湾海底に堆積するマイクロプラスチック量 - 75年間の変遷 - 愛媛大学 教授 日向 博文		
	10:25-10:50	瀬戸内海におけるブルーカーボン 宇部工業高等専門学校 教授 杉本 憲司		
	10:55-11:15	質疑・総合討論		
ポスター発表	11:15-12:45	ポスター前説明 *自由参加 (大学会館2階会議室)		
第4セッション 人々のくらし・里海の これまでとこれから	12:45-12:50	趣旨説明	専門研究員 元永 直耕	
	12:50-13:15	榎野川河口域・干潟自然再生活動について(仮) 山口県自然保護課 柿園 博美 /山口県環境保健センター 元永 直耕		
	13:15-13:40	海辺の市民活動(仮) ひかりエコメイト 会長 藪 博昭		
	13:40-14:05	ウニの陸上畜養による藻場再生(仮) ウニノミクス(株) 事業開発責任者 山本 雄万		
	14:05-14:30	質疑・総合討論		
総括・表彰式・閉会式	14:40-15:10			